

ARROWS M01



かんたん操作ガイド

ごあいさつ

「ARROWS M01」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

『かんたん操作ガイド（本書）』は、代表的な機能の操作方法を説明した取扱説明書です。本書に沿って操作することで、M01の基本機能が使えるようになります。

□ 電源を入れる前にご確認ください

- microSIMが取り付けられていることをご確認ください。microSIMの取り付けたたについては、『ARROWS M01をお使いになる前に』の「microSIM」をご覧ください。
- microSIMを取り付けて電源を入れると、初期設定画面が表示されます（→p.8）。初期設定画面では、APN（アクセスポイント名）の設定とGoogleアカウントの設定を行います。APNの設定はご契約の通信会社（microSIMの購入先）指定のAPNを選択／設定してください。また、Googleアカウントの設定は、本製品付属の「Google™ アカウント新規登録操作手順」チラシを参照して行ってください。

Google、Google Play およびその他のマークは、Google Inc. の商標です。

本書の見かた

- 本書においては、「M01」を「本製品」と表記しています。
- アプリによっては、初回起動時にアップデートやダウンロードが必要な場合があります。

ランチャーのホーム画面の場合とシンプルホームのホーム画面の場合を表します。


カメラ

写真を撮る

フォーカスや明るさなどが自動で調整されるので、簡単に写真を撮れます。

□ ランチャーのホーム画面の場合


① ホーム画面で をタップ



→ ②へ

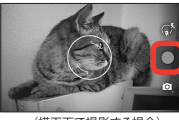
□ シンプルホームのホーム画面の場合

① ホーム画面で [カメラ]



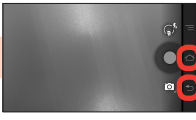
→ ②へ

② 被写体にカメラを向けて、
 (青色) をタップ



(横画面で撮影する場合)

③ 撮影が終了したら / をタップ



お知らせ

・ 初回起動時に撮影場所の記録に関する確認画面が表示された場合は、
[[はい] / [いいえ]] をタップします。

操作の順番と内容。

タップする箇所を赤く囲んでいます。

ランチャーのホーム画面とシンプルホームのホーム画面との共通操作になります。

[] は操作するメニューや項目を表します。

次の操作手順を表します。

操作の補足、関連操作の紹介、その他重要なお知らせなどです。

目次

はじめに

各部の名称と機能	4
電源を入れる／切る	6
タッチパネルの使いかた	11
文字入力	13
画面ロックの解除	18
ホーム画面の見かた	19
お知らせランプの見かた	26
機内モード	28
マナーモード	29
着信音を変更する	31

電話

電話をかける	35
電話を受ける	38

メール

Eメールを使う	39
SMSを送る	49

連絡帳

連絡帳に登録する	51
連絡帳から電話をかける	59

インターネット

Webサイトを表示する	61
ブックマークを登録してWebサイトを表示	63

カメラ

写真を撮る	64
写真を見る	66

便利な機能

Googleマップ™を使う	70
アプリをダウンロードする	73

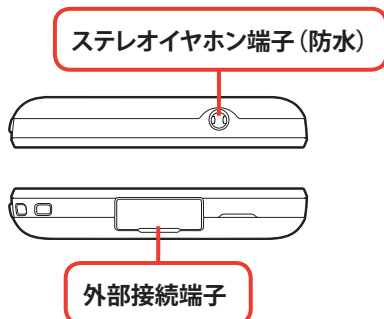
付録

ステータスバーのアイコン	77
その他の機能	80
故障かな？と思ったら	85

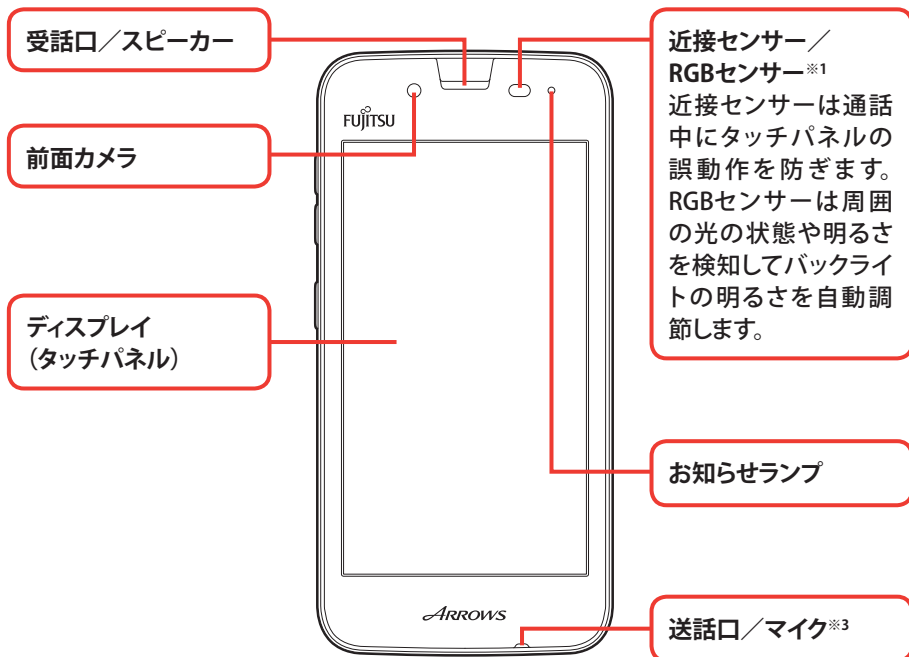
はじめに

各部の名称と機能

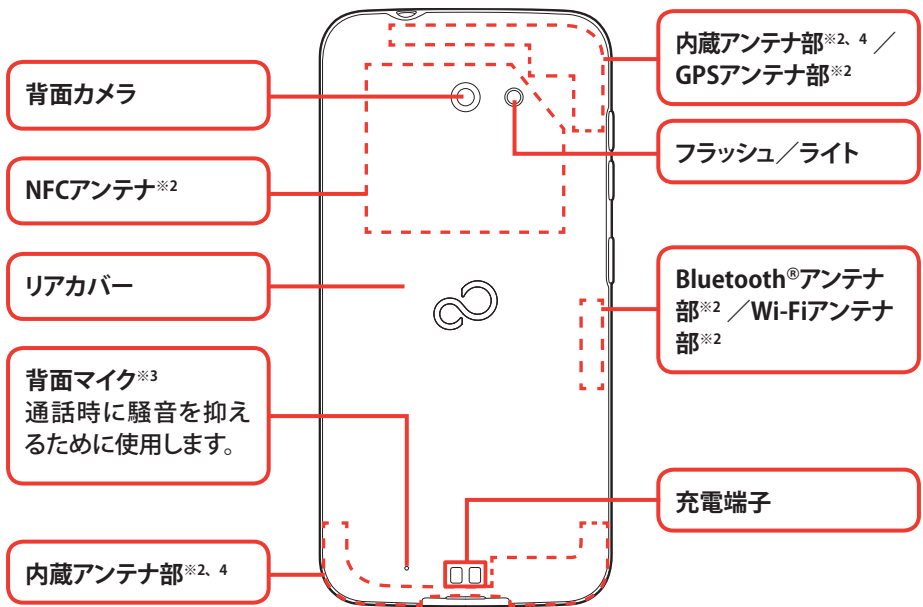
上部／下部



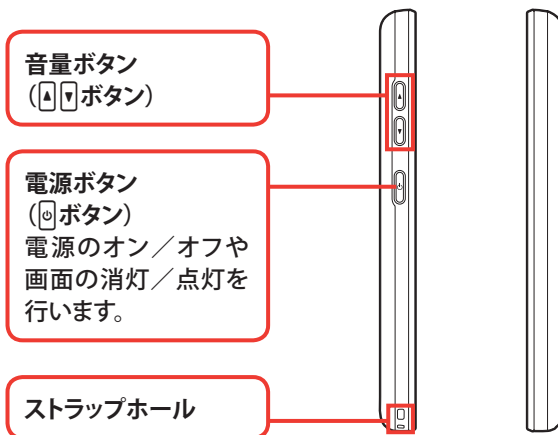
正面



背面



側面



※1 センサー部分に保護シートやシールなどを貼り付けたり、指などでふさいだりすると、誤動作したり正しく検知されない場合があります。


※2 手で覆うと通信品質に影響を及ぼす場合があります。

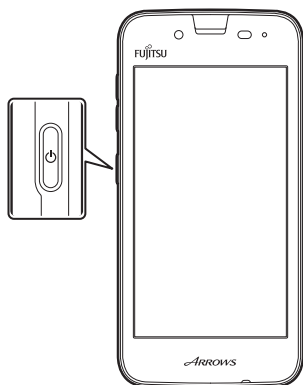
※3 ふさがないようにご注意ください。


※4 通話やデータ通信などのアンテナが内蔵されています。

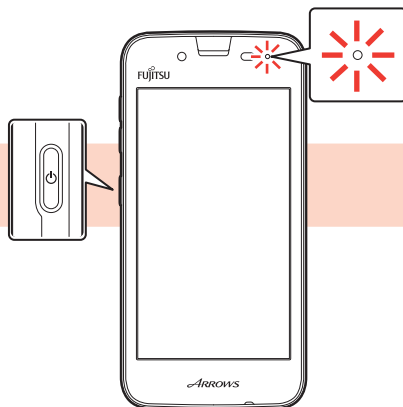
電源を入れる／切る

電源を入れる


1  ボタンを押し続ける



2 お知らせランプが緑色に点灯したら、 ボタンから指を離す

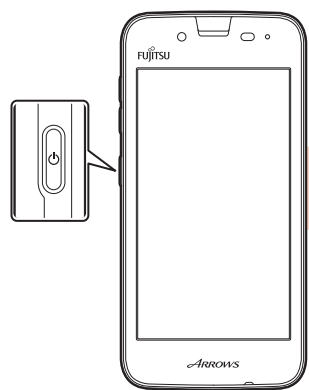


お知らせ

- 初めて電源を入れたときは、初期設定（本製品を使う前の準備）を行います。画面の案内に従って操作してください。→p.8
- 何も操作をしないで一定の時間が過ぎると、電池の消費量を抑えるために画面が暗くなり、スリープモードになります。 ボタンを押すと、画面が表示されます。→p.18

電源を切る

1 電源ボタンを押し続ける



2 [電源を切る]



3 [OK]



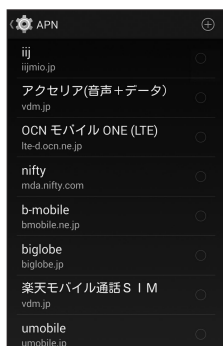
初期設定

初めて電源を入れたときは、本製品を使う前の準備を行う画面（初期設定）が表示されます。

- あらかじめmicroSIMを正しく取り付けておく必要があります。詳しくは、「ARROWS M01をお使いになる前に」の「microSIM」をご覧ください。
- 設定は後から変更することもできます。

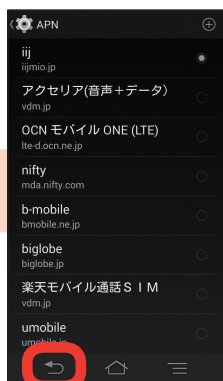
1

APN（アクセスポイント）
名の一覧からご契約の通信
会社指定のAPNを選択



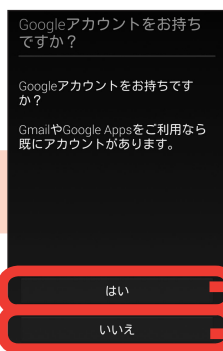
2

戻るをタップ



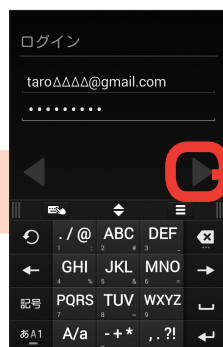
3

Google™アカウントの設定
画面で [はい] / [いいえ]



4

必要な情報を入力して ▶



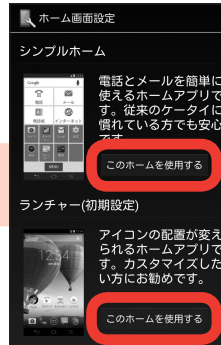
※ 以降、表示される画面
の案内に従って操作して
ください。

5 [アカウントを作成] / [今は設定しない]



※ [アカウントを作成] をタップした場合は、表示される画面の案内に従って操作してください。

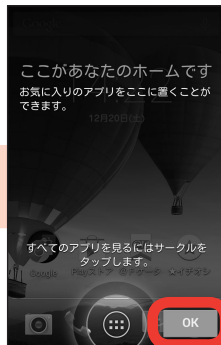
6 [このホームを使用する]



7 [OK]



8 [OK]



9 ランチャーのホーム画面を表示



10 シンプルホームのホーム画面を表示



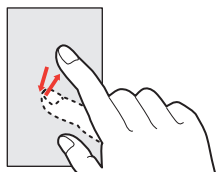
お知らせ

- 操作1のAPN一覧画面にご契約の通信会社指定のAPN名が表示されていない場合は、ご契約の通信会社からの情報に従って追加・設定してください。
- 操作3および操作4でWi-Fiの接続画面が表示された場合は、アクセスポイントが正しく設定されていない可能性があります。Googleアカウントを設定せずに初期設定を終了させてから、アクセスポイントを確認してください。→p.83
- 電源を入れ直した時などに初期設定画面が表示される場合があります。
- Googleアカウントを設定しない場合でも本製品をお使いになれますが、Gmail™やGoogle Play™などのGoogleサービスを利用するにはGoogleアカウントを設定してください。→p.83
- Wi-Fiネットワークに接続するには、「Wi-Fi」をご覧ください。→p.83

タッチパネルの使いかた

本製品は指で直接タッチパネルに触れて操作します。

□ タップ

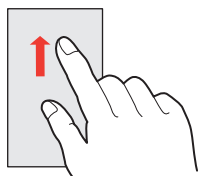


画面に指を軽く触れてからすぐに離します。

□ ロングタッチ

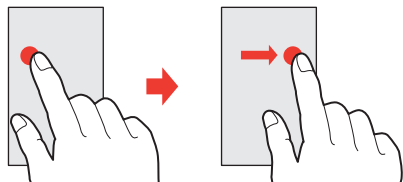
画面に長く触れます。画面に指を触れたまま次の操作を行う場合もあります。

□ スライド



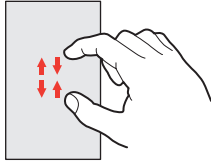
画面に指を軽く触れたまま、目的の方向に動かします。
画面をスクロールしたり、音量を調節したりするときなどの操作です。

□ ドラッグ



画面の項目などに指を触れたまま、目的の位置に動かします。

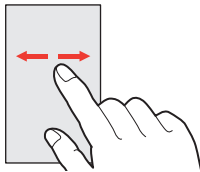
□ピンチ



画面に2本の指で触れたまま、指の間隔を広げたり（ピンチアウト）、狭くしたり（ピンチイン）します。


画面の表示を拡大したり、縮小したりするときの操作です。

□フリック



画面に触れた指をすばやく払います。画面内のページや項目を次へ移動する操作です。

お知らせ

- タッチパネルは、指で軽く触れるように設計されています。指で強く押ししたり、先の尖ったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。
- 次の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
 - 爪の先での操作
 - 異物を操作面に乗せたままでの操作
 - 保護シートやシールなどを貼っての操作
 - タッチパネルが濡れたままでの操作
 - 指が汗や水などで濡れた状態での操作
 - 水中での操作
- 手袋をしていてもタッチ操作できるようにタッチパネルの感度を上げるには、ランチャーのホーム画面で  → [設定] をタップ、またはシンプルホームのホーム画面で [設定] をタップして、[ユーザー補助] をタップし [手袋タッチ] にチェックを付けます。



文字入力

ディスプレイに表示されるキーボード（ソフトウェアキーボード）を使って、文字を入力します。キーボードには、テンキーキーボード、QWERTYキーボードと手書き入力があります。

ここでは、メモ帳の入力画面を例に説明しています。

□ テンキーキーボード

携帯電話で一般的なキーボードです。1つのキーに複数の文字が割り当てられています。フリック入力、ケータイ入力、ジェスチャー入力、2タッチ入力から入力方式を選択できます。

- お買い上げ時は、キーボードが表示されている状態で上から手書き入力することができます（上書き手書き入力がオンの状態）。上書き手書き入力をオフにするには （青色）をタップして （白色）にしてください。

上書き手書き入力



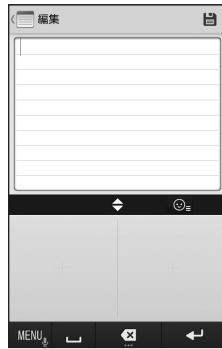
□ QWERTYキーボード

パソコンで一般的なキーボードと同じ配列のキーボードです。日本語はローマ字入力を入力します。



□ 手書き入力









手書き入力エリアに手書きで文字を入力します。



ソフトウェアキーボードのキーと機能メニュー

ソフトウェアキーボードのキーには次のような機能があります。

	左右にドラッグしてキーボードの位置を変更
(青色) / (白色)	上書き手書き入力のオン/オフ
	上下にドラッグしてキーボードの高さを調節
/	ロングタッチしてサイズ調節バーのメニューを表示
	メニューの表示
	キーに割り当てられた文字を逆順に表示
/	カーソルを左右に移動
	記号一覧の表示
	文字種 (かな・英字・数字) の切り替え
	カーソルの左側の文字を削除 (Backspace) • 上書き手書き入力がおффの場合、文字確定後にキーを上 にドラッグすると、[Delete] (カーソルの右側の文字を削除) の操作 ができます。
/	空白の入力 / 文字の変換

 / 	<p>確定または改行</p> <ul style="list-style-type: none"> 上書き手書き入力がオフの場合は、文字確定後にキーを左にドラッグすると、[確定取消]の操作ができます。 アプリによっては「確定」「次へ」「実行」などが表示されます。
	記号一覧や顔文字／絵文字一覧の表示から文字入力画面に戻る（パネル切り替え）
 / 	顔文字／絵文字一覧の表示
	濁音付きの文字／半濁音付きの文字／拗音／促音に変換
 / 	英字の大文字と小文字の切り替え

 をタップすると次の操作ができます。

QWERTYキー	QWERTYキーボードへ切り替え
テンキー	テンキーキーボードへ切り替え
手書き	手書き入力へ切り替え
全画面手書き	全画面手書き入力へ切り替え（手書き入力の場合）
上書き手書き	上書き手書き入力のオン／オフ（テンキーキーボードやQWERTYキーボードの場合）
定型文	定型文の表示
記号	記号一覧の表示
顔文字	顔文字／絵文字一覧の表示
ATOKダイレクト	電話帳／ATOKダイレクトの引用
設定	<p>NX!inputとATOKの設定</p> <ul style="list-style-type: none"> 各キーボードの入力中の動作設定や定型文の編集、学習データの初期化などを設定します。
単語登録	<p>単語登録画面の表示</p> <ul style="list-style-type: none"> よく使う単語をあらかじめ登録して、読み入力時に予測候補／変換候補として優先的に表示します。

テンキーキーボードで文字を入力する

ここでは、フリック入力を例に説明します。

入力したい文字が割り当てられているキーをロングタッチすると、キーの上に文字（フリックガイド）が表示されます。指を離さず目的の文字の方向にフリックします。

□ 漢字で「切符」と入力



- ① **か** を左にフリック
- ② **た** を上にフリック
- ③ **小** を上にフリック
- ④ **は** を上にフリック
- ⑤ **小** を右にフリック

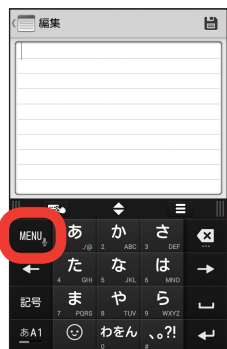
- ⑥ 変換
- ⑦ 変換候補一覧の「切符」をタップ

お知らせ

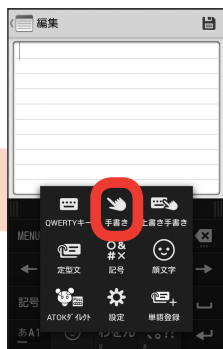
- 入力中に予測候補一覧に目的の文字が表示された場合は、その文字をタップします。
- 濁音／半濁音／拗音／促音は、フリックしたあと **小** を1回または2回タップしても入力できます。

手書き入力で文字を入力する

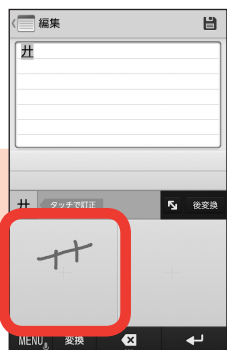
1 MENU をタップ



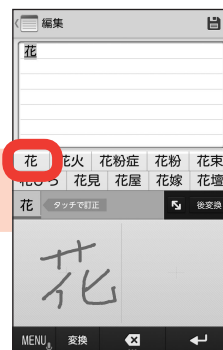
2 [手書き]



3 指で文字を書く



4 入力する文字をタップ



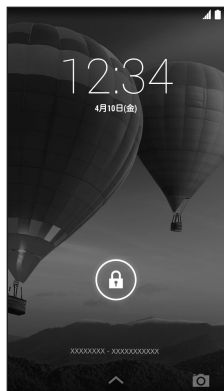
お知らせ

- テンキーキーボード／QWERTYキーボードに切り替えるには、MENU をタップして [テンキー] / [QWERTYキー] をタップします。

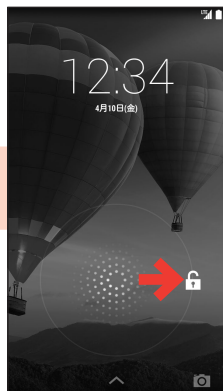
画面ロックの解除

ロック画面は電源を入れたとき、または \square ボタンを押してスリープモードを解除したときに表示されます。次の操作で画面ロックを解除します。

1 ロック画面の \square をロングタッチ



2 \square の方向にドラッグ



お知らせ

- \square をロングタッチしたまま左にドラッグすると、カメラが起動します。
- \square をロングタッチしたまま \square の方向にドラッグすると、Google検索TMが起動します。Google NowTM使用の確認画面が表示された場合は、画面の案内に従って操作してください。






ホーム画面の見かた

ホーム画面からアプリを起動したり、ウィジェットを貼り付けて起動したりできます。ウィジェットとは、画面に貼り付けて利用するアプリのことです。本製品には、「ランチャー」と「シンプルホーム」の2種類のホーム画面があります。

ランチャーのホーム画面



①	ステータスバー ステータスバー (→p.77) を下方向にフリックすると、通知パネル (→p.79) が表示されます。
②	ウィジェット (デジタルクロック)
③	ホーム画面の現在表示位置 左右にフリックして表示を切り替えます。
④	ウィジェット (Google検索™) インターネットに接続して検索することができます。

⑤	<p>カスタマイズエリア アプリ、ウィジェット、フォルダなどを配置できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • アプリ、ウィジェット、フォルダをロングタッチして位置を変更できます。また、ロングタッチして画面上部の [削除] までドラッグすると、ホーム画面から削除することができます。 • アプリをロングタッチして、画面右上の [作成] にドラッグすると、フォルダを作成することができます。
⑥	<p>ドック ホーム画面に表示されます。</p> <p> アプリアイコン：アプリ一覧画面／ウィジェット一覧画面を表示します。左右にフリックしてアプリ／ウィジェットを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • アプリ／ウィジェットをロングタッチすると、ホーム画面に追加することができます。
⑦	<p>ナビゲーションバー 画面下部のナビゲーションバーに、画面を操作するためのアイコンが表示されます。アイコンの名称と動作は次のとおりです。</p> <p> バックアイコン タップ：直前の画面に戻ったり、アプリを終了したりできます。</p> <p> ホームアイコン タップ：ホーム画面に戻ります。 ロングタッチ：最近使ったアプリを表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • サムネイルをタップすると、アプリを表示できます。 • サムネイルをロングタッチすると、リストから削除したりアプリ情報を確認したりできます。 • サムネイルを左右にフリックするとアプリを終了できます。すべてのアプリを終了するには [すべて終了] をタップします。 <p>ロングタッチして上の  までドラッグ：Google検索を起動します。Google Now 使用の確認画面が表示された場合は、画面の案内に従って操作してください。</p> <p> メニューアイコン タップ：壁紙を設定したり、設定メニュー（システム設定）を表示したりできます。設定メニューは上下にフリックして項目を選択します。</p>

□ 電源管理ウィジェットの見かた

ホーム画面を右から左にフリックすると、電源管理ウィジェットが表示されます。各種機能のオン／オフや画面の明るさなどを切り替えて、電池の消費を管理できます。



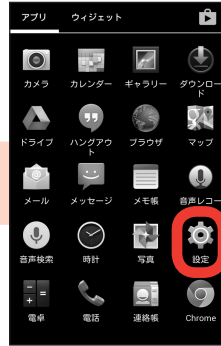
①	位置情報の設定を切り替えます。
②	Bluetooth通信のオン／オフを切り替えます。
③	Wi-Fiのオン／オフを切り替えます。
④	画面の明るさの設定を切り替えます。

□ シンプルホームに切り替える場合

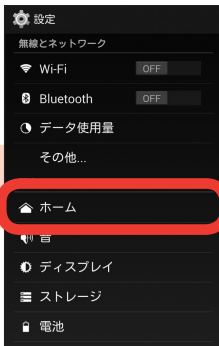
1 ホーム画面で  をタップ



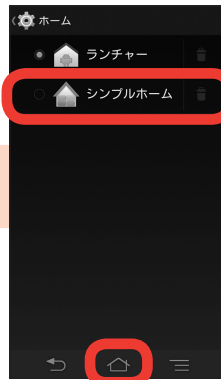
2 [設定]



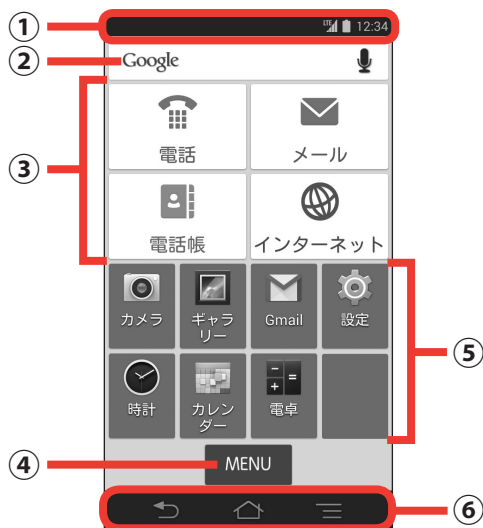
3 [ホーム]




4 [シンプルホーム] をタップして 



シンプルホームのホーム画面



①	ステータスバー ステータスバー（→p.77）を下方方向にフリックすると、通知パネル（→p.79）が表示されます。
②	ウィジェット（Google検索™） インターネットに接続して検索することができます。
③	アプリ（電話、電話帳、メール、インターネット） 各アプリを起動できます。 ・アプリの移動、削除、変更はできません。
④	MENUアイコン メニュー一覧画面を表示して、アプリを起動できます。 ・メニュー一覧画面をカスタマイズすることはできません。
⑤	カスタマイズエリア アプリやウィジェットを配置できます。 ・アプリやウィジェットをロングタッチして位置を変更できます。また、ロングタッチして画面上部の  までドラッグすると、ホーム画面から削除することができます。

⑥ ナビゲーションバー

画面下部のナビゲーションバーに、画面を操作するためのアイコンが表示されます。アイコンの名称と動作は次のとおりです。

バックアイコン

タップ：直前の画面に戻ったり、アプリを終了したりできます。

ホームアイコン

タップ：ホーム画面に戻ります。

ロングタッチ：最近使ったアプリを表示します。

- ・サムネイルをタップすると、アプリを表示できます。
- ・サムネイルをロングタッチすると、リストから削除したりアプリ情報を確認したりできます。
- ・サムネイルを左右にフリックするとアプリを終了できます。すべてのアプリを終了するには [すべて終了] をタップします。

ロングタッチして上の  までドラッグ：Google検索を起動します。Google Now 使用の確認画面が表示された場合は、画面の案内に従って操作してください。

メニューアイコン

タップ：本体設定、アプリ一覧画面、ウィジェット一覧画面などを表示します。[本体設定] をタップした場合は、上下にフリックして項目を選択します。[アプリ一覧] / [ウィジェット一覧] をタップした場合は、左右にフリックしてアプリ / ウィジェットを選択します。

- ・初回起動時は操作ガイドが表示されますので、[OK] をタップします。次回以降、操作ガイドを表示しない場合は、[OK] をタップする前に [以後表示しない] にチェックを付けます。
- ・アプリ / ウィジェットをロングタッチすると、ホーム画面に追加することができます。

お知らせ

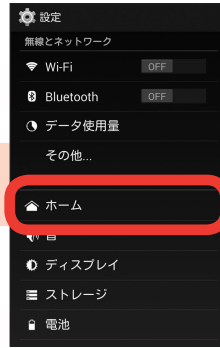
- ・ホーム画面を左にフリックすると発信履歴画面が表示され、右にフリックすると着信履歴画面が表示されます。画面右下の [電話帳] をタップすると、電話帳を利用できます。

□ランチャーに切り替える場合

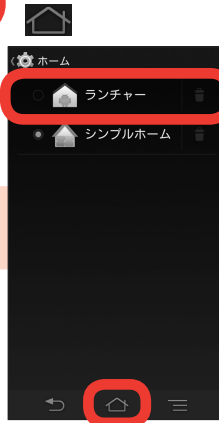
1 ホーム画面で [設定] をタップ



2 [ホーム]



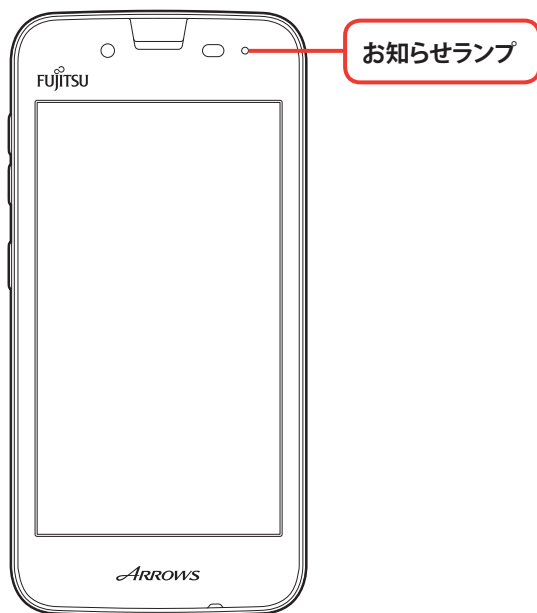
3 [ランチャー] をタップして



※ 初回変更時は内容を
確認して、[OK] をタッ
プします。

お知らせランプの見かた

充電中や不在着信など、本製品の状態をお知らせランプの点灯や点滅で通知します。



□ 主な通知の種類と点灯／点滅について

電源を入れたとき	緑色 1回点灯
充電中	赤色 点灯
充電異常	赤色 点滅

お知らせ

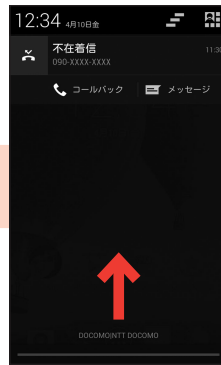
- 電源を入れたときや充電中以外にも、アプリからの通知によりお知らせランプが点滅することがあります。
- 充電が完了すると充電中を示すお知らせランプ（赤色）は消灯します。
- 複数のアプリの通知が重なった場合は、後から通知されたアプリの通知色が点滅します。
- 充電中にアプリの通知があった場合は、赤点灯中にアプリの通知色が点滅します。

□ 通知パネルを開いて内容（例：不在着信）を確認するには



1 ステータスバーを下方方向にフリック



2 通知内容を確認して画面を上方向へフリックして終了



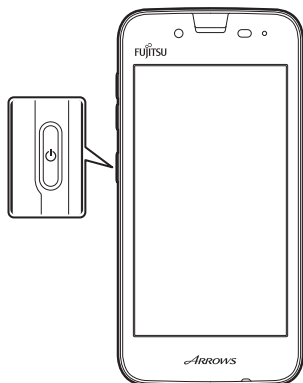
お知らせ

- 不在着信の通知項目では （コールバック）をタップして電話をかけることができます。
- 「不在着信」をタップすると、電話の発着信履歴が表示されます。
- 「不在着信」以外の通知項目でも、メールの返信など関係アプリの機能を操作できるものがあります。
- お知らせランプは通知項目をタップして確認するか、左右にフリックして削除すると消灯します。  をタップして通知項目すべてを削除しても消灯します。

機内モード

電話、インターネット接続（メールの送受信を含む）など、電波を発する機能をすべて無効にします。

1 電源ボタンを押し続ける



2 [機内モード]



お知らせ

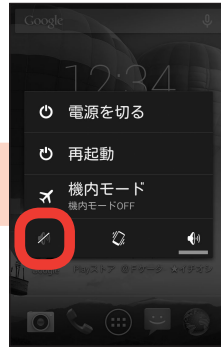
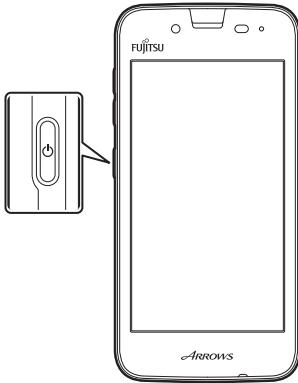
- 機内モードを解除する場合も、同様の操作を行います。

マナーモード

□ マナーモード（消音）を設定する場合

1 電源ボタンを押し続ける

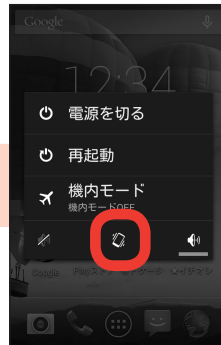
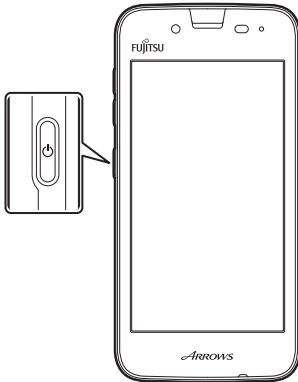
2 電源オフアイコンをタップ






□ マナーモード（振動）を設定する場合

1 電源ボタンを押し続ける

2 電源オフアイコンをタップ



お知らせ

- マナーモードを解除する場合は、操作2で  をタップします。
- 音量が最小のときに  を押してもマナーモード（消音）に設定できます。マナーモード（消音）設定中に  を押すとマナーモード（振動）に設定できます。
- マナーモード設定中でも、音楽や動画などのメディア音とアラーム音は消音にはなりません。メディア音、アラーム音は、ホーム画面から [設定] → [音] → [音量] と操作して音量を変更できます。

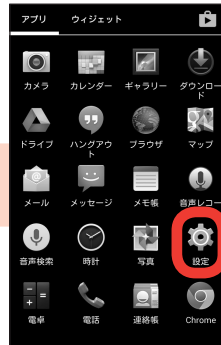
着信音を変更する

電話の着信音を変更する

電話の着信音を変更できます。

□ ランチャーのホーム画面の場合

- 1** ホーム画面で  をタップ **2** [設定]

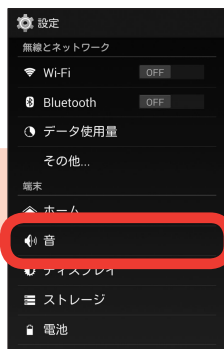


□ シンプルホームのホーム画面の場合

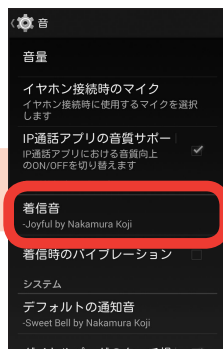
- 1** ホーム画面で [設定]



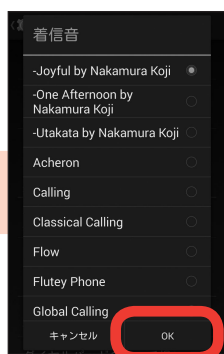
3 [音]



4 [着信音]



5 着信音を選択して [OK]



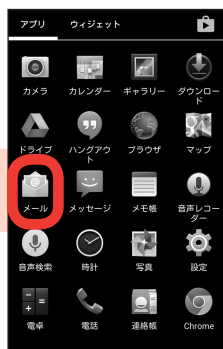
Eメールの着信音を変更する

Eメールのアカウントを設定してから着信音を変更します。

- Eメールのアカウント設定については、「Eメールを使う」をご覧ください。
→p.39

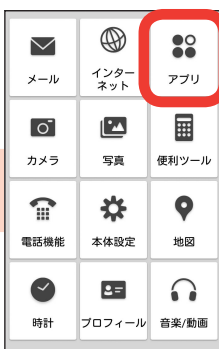
□ ランチャーのホーム画面の場合

- 1 ホーム画面で  をタップ
- 2 [メール]

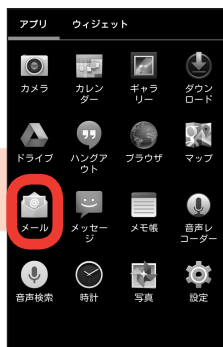


□ シンプルホームのホーム画面の場合

- 1 ホーム画面で [MENU]
- 2 [アプリ]



3 [メール]



4 へ

4 をタップして [設定]



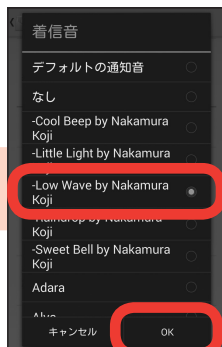
5 アカウント名をタップ



6 [着信音を選択]



7 着信音を選択して [OK]



電話をかける

□ ランチャーのホーム画面の場合


1 ホーム画面で  をタップ

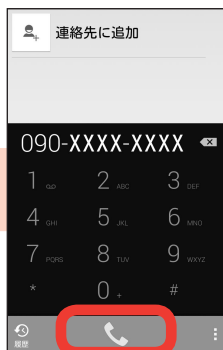


□ シンプルホームのホーム画面の場合

1 ホーム画面で「電話」



2 電話番号を入力して  をタップ



3 通話が終了したら「終話」



お知らせ

- 同じ市内にかけるときでも必ず市外局番を入力してください。
- 発信中／通話中に $\uparrow\downarrow$ ボタンを押すと、通話音量の調節ができます。
- 通話中に画面が暗くなった場合は、 \odot ボタンを押すと画面が表示されます。

履歴から電話をかける

□ ランチャーのホーム画面の場合

1 ホーム画面で  をタップ

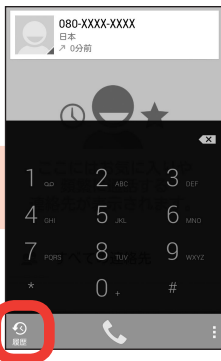



□ シンプルホームのホーム画面の場合

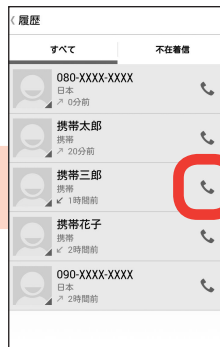
1 ホーム画面で「電話」



2 [履歴]






3 電話をかける履歴の  をタップ



4 通話が終了したら [終話]



お知らせ

- 操作3の履歴画面では、発信履歴に  (緑色)、着信履歴に  (青色)、不在着信履歴に  (赤色) が表示されます。

電話を受ける

- 1** 電話がかかってきたら
📞 をロングタッチした
まま右の [応答] まで
ドラッグ



- 2** 通話が終了したら [終話]



お知らせ

- スリープモード中やロック画面表示中以外に着信した場合は、[応答] をタップします。

メール

一般のプロバイダが提供するメールアカウントを設定してメールを送受信したり（Eメール）、携帯電話番号を宛先にメッセージを送受信したりします（SMS）。

- 文字入力については、「文字入力」をご覧ください。→p.13

Eメールを使う

POP3やIMAP、Exchange ActiveSyncのメールアカウントを設定して、Eメールを送受信できます。

- 複数のメールアカウントを設定できます。
- アプリのバージョンによって項目や表示が異なる場合があります。

Eメールアカウントの設定

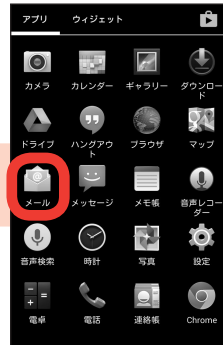
- あらかじめご利用のサービスプロバイダから設定に必要な情報を入手してください。

□ ランチャーのホーム画面の場合

1 ホーム画面で  をタップ



2 [メール]

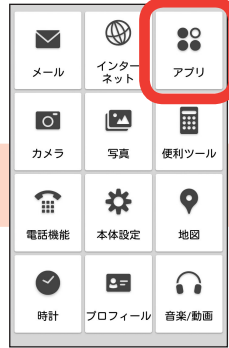


□ シンプルホームのホーム画面の場合

1 ホーム画面で [MENU]



2 [アプリ]



3 [メール]



4 へ

4 メールアドレスを入力



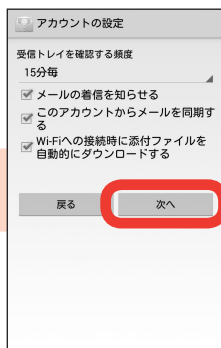
5 [パスワード] をタップしてパスワードを入力



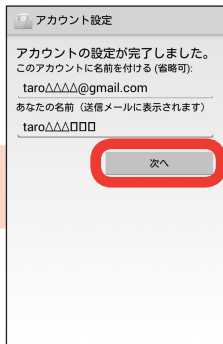
6 [次へ]



7 必要な項目を設定して [次へ]



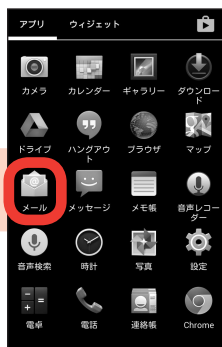
8 アカウトの名前と送信メールに表示される名前を入力して [次へ]



メールを送る

□ ランチャーのホーム画面の場合

- 1** ホーム画面で  をタップ **2** [メール]

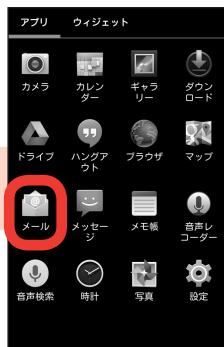


□ シンプルホームのホーム画面の場合

- 1** ホーム画面で [MENU] **2** [アプリ]



3 [メール]



4 ④ をタップ



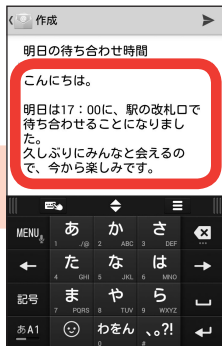
5 宛先を入力



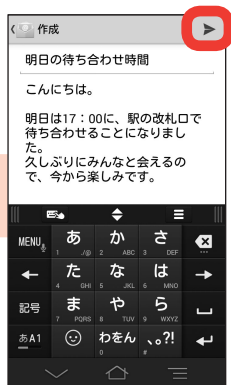
6 [件名] をタップして件名を入力



7 「メールを作成します」をタップしてメッセージを入力



8 ▶ をタップ



お知らせ

- CcやBccを追加する場合は、☰ → [Cc/Bccを追加] をタップします。
- ファイルを添付する場合は、☰ → [ファイルを添付] をタップします。
- Eメールはパソコンからのメールとして扱われます。受信する端末側でパソコンからの受信拒否の設定をしていると、Eメールを送信できません。

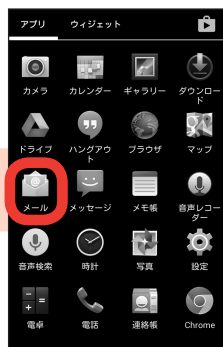
届いたメールを読む

□ ランチャーのホーム画面の場合

1 ホーム画面で ⋮ をタップ



2 [メール]

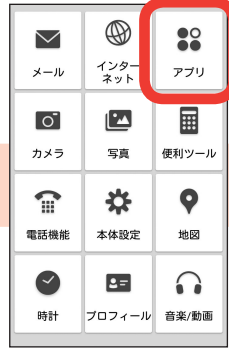


□ シンプルホームのホーム画面の場合

① ホーム画面で [MENU]



② [アプリ]



③ [メール]



④ へ


4 [更新] をタップして [更新]



5 Eメールを選択



お知らせ

- 複数のメールアカウントを切り替える場合は、 をタップして画面上部のアカウントをタップします。

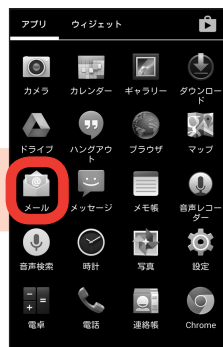
届いたメールに返信する

□ ランチャーのホーム画面の場合

1 ホーム画面で をタップ



2 [メール]

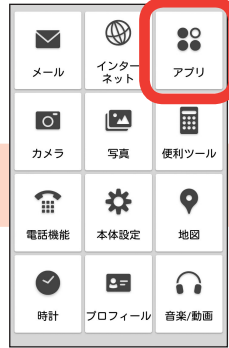


□ シンプルホームのホーム画面の場合

① ホーム画面で [MENU]



② [アプリ]



③ [メール]



④ へ

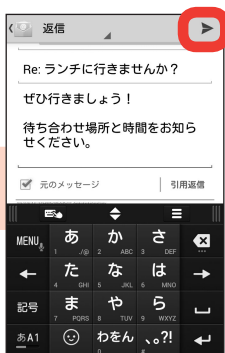
4 メールを選択



5 ← をタップ



6 メッセージを入力して▶をタップ



お知らせ

- 操作5で全員に返信する場合は、☰ → [全員に返信] をタップします。

SMSを送る

携帯電話番号を宛先にして、テキストメッセージを送受信できます。送受信可能な文字数は、ご契約の通信事業者によって異なります。

□ランチャーのホーム画面の場合

1 ホーム画面で  をタップ



□シンプルホームのホーム画面の場合

1 ホーム画面で [メール]



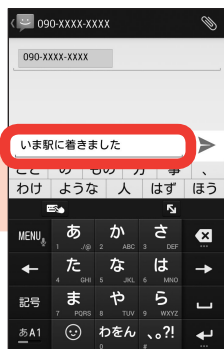
2  をタップ



3 送信相手の電話番号などを入力



4 [メッセージを入力] をタップしてメッセージを入力



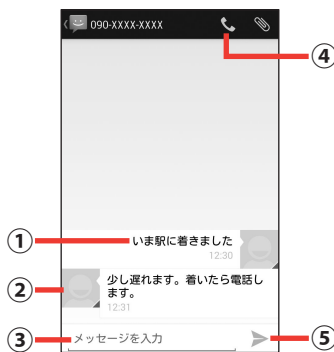
5 ➡ をタップ



お知らせ

- 操作3で連絡先に登録した名前や電話番号を入力すると入力候補が表示され、タップすると宛先として入力されます。

□ SMS表示中の画面の見かた



- ① 自分の送信済みSMS
- ② 相手の新着SMS
- ③ メッセージ入力欄
- ④ 電話発信アイコン
- ⑤ 送信アイコン

お知らせ

- 国内の通信事業者をご利用の場合は、送信時にファイルの添付はできません。

連絡帳

電話番号やメールアドレスなどの連絡先情報を登録できます。

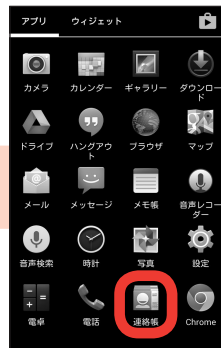
- 文字入力については、「文字入力」をご覧ください。→p.13

連絡帳に登録する

初めて登録する

□ ランチャーのホーム画面の場合

- 1 ホーム画面で  をタップ
- 2 [連絡帳]

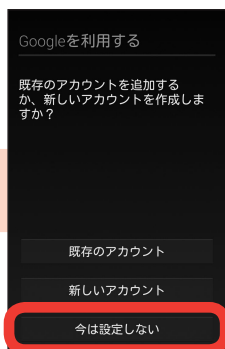


□ シンプルホームのホーム画面の場合

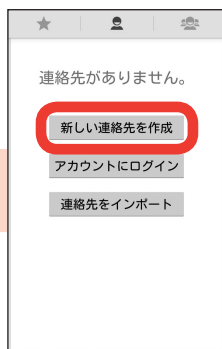
- 1 ホーム画面で [電話帳]



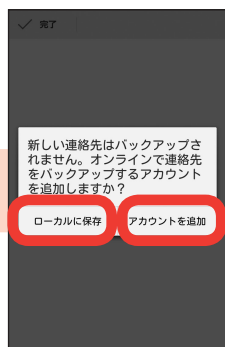
3 [今は設定しない]



4 [新しい連絡先を作成]



5 [ローカルに保存] / [アカウントを追加]



6 必要な項目を入力して [完了]



お知らせ

- Googleアカウントを登録済みの場合は、操作3は不要です。
- 作成した連絡帳は本製品内（内蔵ストレージ）に保存されます。
- 操作4で [アカウントにログイン] を選択すると、Googleアカウントの設定ができます。 [連絡先をインポート] を選択すると、microSIMまたはmicroSDカードに保存されている連絡先をインポートできます。
- 操作5で [アカウントを追加] を選択してGoogleアカウントを追加すると、Googleアカウントの連絡帳を作成でき、本製品内（内蔵ストレージ）への保存だけでなく、Googleの同期機能を利用することができます。 [ローカルに保存] を選択すると、Googleアカウントは作成せずに本製品内（内蔵ストレージ）のみに保存されます。
- Googleアカウントにログイン済みで、Googleの同期機能を利用した連絡帳がある場合は、アプリを起動すると連絡先の一覧画面が表示されます。
- Googleアカウントの同期機能は、連絡先以外にもGmail、写真、ムービーなどデータ量の大きなものも同期できるため、パケット通信料金が高額になる場合がありますのでご注意ください。ホーム画面から [設定] → 「アカウント」の [Google] → アカウント名をタップして、同期（バックアップ）したい項目にだけチェックを付けて同期する項目を限定できます。

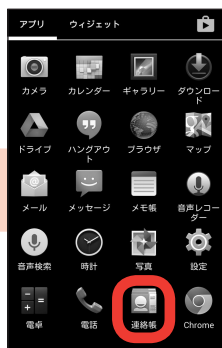
2回目以降に登録する

□ ランチャーのホーム画面の場合

1 ホーム画面で  をタップ



2 [連絡帳]



3 へ

□ シンプルホームのホーム画面の場合

1 ホーム画面で [電話帳]




3 をタップ



4 必要な項目を入力して [完了]



お知らせ

- 操作3で連絡先の一覧画面が表示されない場合は、 をタップします。

履歴から連絡帳に登録する

□ ランチャーのホーム画面の場合

1 ホーム画面で  をタップ



→ **2** へ

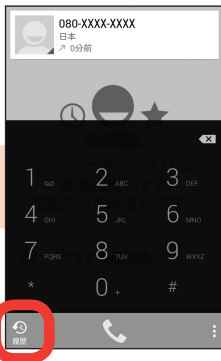
□ シンプルホームのホーム画面の場合

1 ホーム画面で [電話]

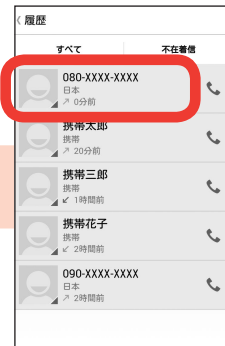


→ **2** へ

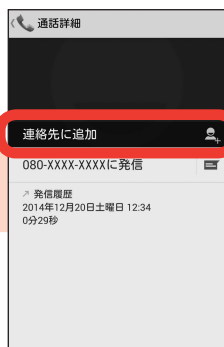
2 [履歴]



3 履歴を選択



4 [連絡先に追加]



5 [新しい連絡先を作成]



6 必要な項目を入力して [完了]

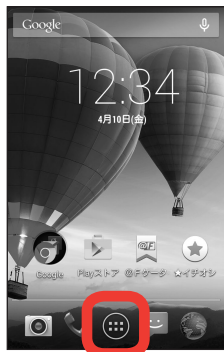


連絡帳をmicroSDカードに保存する

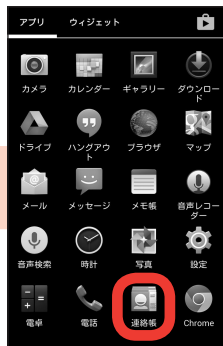
作成して本製品内（内蔵ストレージ）に保存された連絡帳は、microSDカードへvCardファイルとしてバックアップ保存できます。

□ ランチャーのホーム画面の場合

1 ホーム画面で  をタップ



2 [連絡帳]



□ シンプルホームのホーム画面の場合

1 ホーム画面で [電話帳]



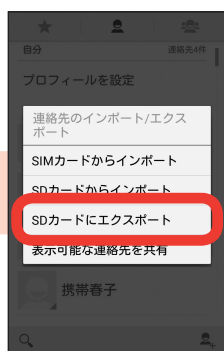
3 三をタップ



4 [インポート/エクスポート]



5 [SDカードにエクスポート]



6 [OK]



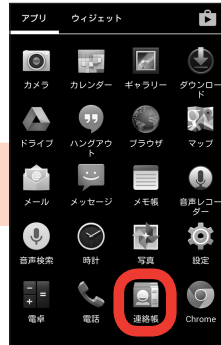
お知らせ

- microSDカードに保存した連絡帳（vCardファイル）を読み込み直すには、操作5で [SDカードからインポート] をタップして、vCardファイルの選択方法を [vCardファイルを1つインポート] / [複数のvCardファイルをインポート] / [すべてのvCardファイルをインポート] から選択し、[OK] をタップします。vCardの一覧から読み込むファイルにチェックを付けて [OK] をタップして読み込みます。

連絡帳から電話をかける

□ ランチャーのホーム画面の場合

- 1** ホーム画面で  をタップ **2** [連絡帳]



□ シンプルホームのホーム画面の場合

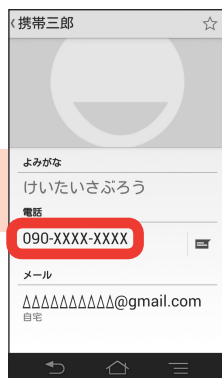
- 1** ホーム画面で [電話帳]



3 連絡先を選択





4 電話番号をタップ



5 通話が終了したら [終話]



お知らせ

- 操作4で  をタップすると、SMSを作成できます。
- 連絡先の内容を編集／修正するには、操作3で連絡先を選択した後、 → [編集] をタップします。

インターネット

パソコンと同じようにインターネットのWebサイトをご覧になれます。パケット通信またはWi-Fi機能を利用してインターネットに接続します。

- 文字入力については、「文字入力」をご覧ください。→p.13

Webサイトを表示する

□ ランチャーのホーム画面の場合

① ホーム画面で  をタップ



□ シンプルホームのホーム画面の場合

① ホーム画面で [インターネット]



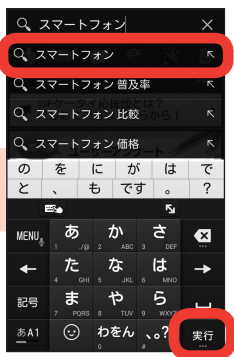
② アドレスバーをタップ







③ アドレスバーにURLやキーワードを入力



4 [実行] / 選択項目をタップ




お知らせ

- お買い上げ時はホームページに「@Fケータイ応援団」が設定されています。
- 閲覧履歴からWebサイトを表示するには、Webサイト表示中に  →  → [履歴] をタップして閲覧履歴を選択します。
- 表示しているWebサイトとは別のWebサイト（ホームページ）を表示するには、Webサイト表示中に  →  をタップします。

ブックマークを登録してWebサイトを表示

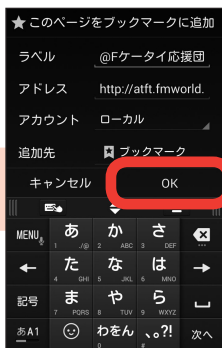
よく閲覧するWebサイトをブックマークしておくと、簡単に表示できます。

ブックマークの登録

- 1** Webサイト表示中に  をタップして [ブックマークを保存]



- 2** ラベルやアカウント、追加先などを設定して [OK]

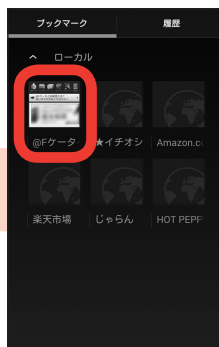


ブックマークからWebサイトを表示

- 1** Webサイト表示中に  をタップして [ブックマーク]



- 2** ブックマークを選択



カメラ

写真を撮る

フォーカスや明るさなどが自動で調整されるので、簡単に写真を撮れます。

□ ランチャーのホーム画面の場合


1 ホーム画面で  をタップ

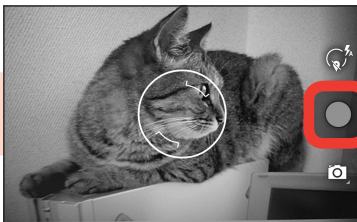


□ シンプルホームのホーム画面の場合



1 ホーム画面で [カメラ]

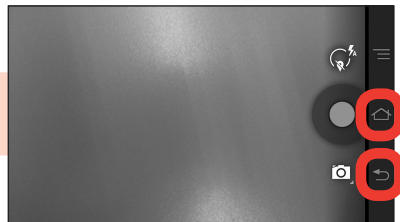


2 被写体にカメラを向けて、
 (青色) をタップ





(横画面で撮影する場合)

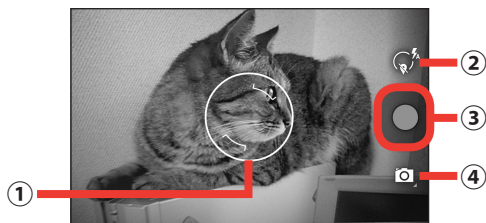
3 撮影が終了したら  /  をタップ



お知らせ

- 初回起動時に撮影場所の記録に関する確認画面が表示された場合は、[はい] / [いいえ] をタップします。
- 撮影した写真を確認するには、画面を右から左にフリックします。撮影画面に戻るには、画面を左から右にフリックします。
- ビデオを撮影するときは、操作2で  →  をタップして、動画（ビデオ）撮影画面を表示します。●（赤色）をタップして撮影を開始し、■（赤色）をタップして撮影を停止します。
- 写真およびビデオは、本製品内（内蔵ストレージ）に保存されます。microSDカードに保存するには、「写真やビデオをmicroSDカードに保存する」をご覧ください。→p.68

静止画（写真）撮影画面の見かた



①	フォーカス枠 ピントが合うとフォーカスの色が白色から緑色に変わります。
②	メニュー 露出補正やフラッシュモード、その他のオプション設定ができる撮影設定メニューを表示します。また、背面カメラと前面カメラを切り替えます。
③	シャッター タップして撮影します。
④	撮影画面切り替え 静止画（写真）撮影画面／動画（ビデオ）撮影画面／パノラマ写真撮影画面を切り替えます。

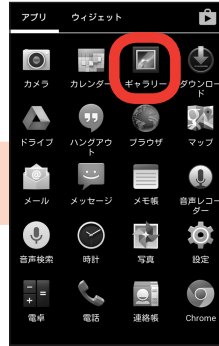
お知らせ

- 画面をピンチアウト／ピンチインすると、画面を拡大／縮小できます。

写真を見る

□ ランチャーのホーム画面の場合

- 1 ホーム画面で  をタップ
- 2 [ギャラリー]

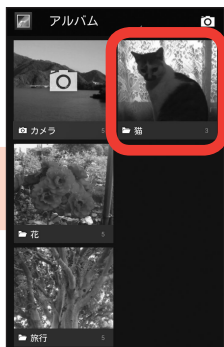


□ シンプルホームのホーム画面の場合

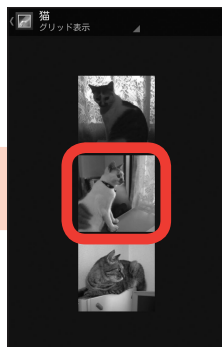
- 1 ホーム画面で [ギャラリー]



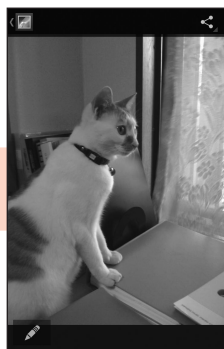
3 フォルダを選択



4 写真を選択



5 写真を表示



お知らせ

- 操作3のフォルダの選択画面は、使用方法によって表示されない場合があります。
- ビデオの場合は、操作4の画像一覧で画像の左端にフィルム枠が表示されます。
- ビデオを再生するには、操作4でビデオを選択して、画面中央の ▶ をタップし、アプリの選択画面で起動するアプリを選択して、[常時] / [1回のみ] をタップします。

写真やビデオをmicroSDカードに保存する

撮影した写真およびビデオは、本製品内（内蔵ストレージ）に保存されます。microSDカードに保存するには、「KSfilemanager」アプリを使用してmicroSDカードへコピー／移動します。

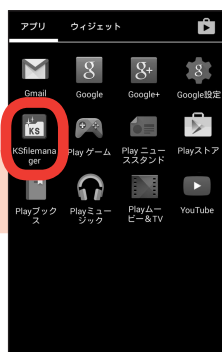
KSfilemanager画面での操作については、「KSfilemanager」アプリを起動して☰ → [ヘルプ] をタップしてご確認ください。

□ ランチャーのホーム画面の場合

1 ホーム画面で☰をタップ



2 [KSfilemanager]



□ シンプルホームのホーム画面の場合

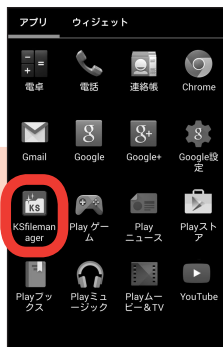
1 ホーム画面で [MENU]



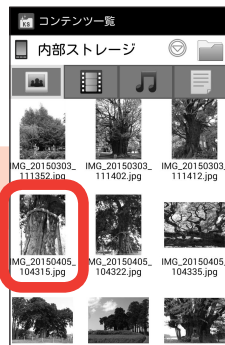
2 [アプリ]



3 [KSfilemanager]



4 KSfilemanagerの画面で内部ストレージのカメラの写真をロングタッチ



5 [SDカードへコピー / SDカードへ移動]



お知らせ

- KSfilemanagerで内部ストレージの画面とSDカードの画面を切り替えるには、☺ → [SDカード] / [内部ストレージ] と操作します。
- SDカードの画面で写真をロングタッチすると、同様に [内部ストレージへコピー] / [内部ストレージへ移動] を操作できます。

便利な機能

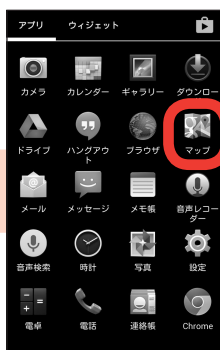
Googleマップ™を使う

現在地の表示や別の場所の検索、経路検索などを行います。

- Googleマップを利用するには、LTE／3G／GSMネットワークでの接続またはWi-Fi接続が必要です。

□ ランチャーのホーム画面の場合

- 1 ホーム画面で  をタップ
- 2 [マップ]



□ シンプルホームのホーム画面の場合

- 1 ホーム画面で [MENU]
- 2 [地図] をタップ



3 [同意して続行]



4 [スキップ]






5 地図を表示



※ 画面はイメージです。

©Google

お知らせ

- 2回目以降、操作3、4は不要です。
- 操作4で [ログイン] を選択してGoogleアカウントを設定すると、Googleの機能を利用することができます。
- 地図を表示中に  をタップすると、交通状況や公共交通機関などの情報が表示されます。また、設定やヘルプなどの操作ができます。
- 現在地を測位するには、ランチャーのホーム画面で  → [設定] をタップ、またはシンプルホームのホーム画面で [設定] をタップして、[位置情報] をタップし、画面右上の位置情報の  をタップまたは右にドラッグして [同意する] をタップしてください。

アプリをダウンロードする

Playストアを利用してGoogle Play™のサイトへ接続すると、便利なアプリや楽しいゲームを検索して、本製品にダウンロード、インストールできます。

- あらかじめGoogleアカウントを設定しておきます。→p.83
- ここでは例として、キーワード検索で「NX!メール」と入力して、NX!メールのアプリをダウンロード、インストールする操作で説明します。

□ ランチャーのホーム画面の場合

- 1 ホーム画面で [Playストア]

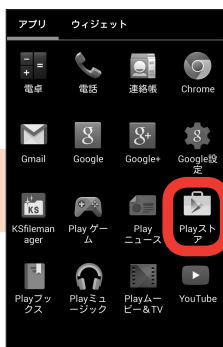


□ シンプルホームのホーム画面の場合

- 1 ホーム画面で [MENU]
- 2 [アプリ] をタップ



3 [Playストア]



4 🔍 をタップ



5 キーワードを入力して 🔍 をタップ (NX!メールと入力)



6 ダウンロードしたいアプリを
タップ (NX!メールを選択)



7 [インストール] (無料アプリの場合)





8 [同意する]



9 ダウンロード、インストールの
進捗状況を確認して完了



※ ダウンロード中は 、インストールが完了すると  がステータスバーに表示されます。

お知らせ

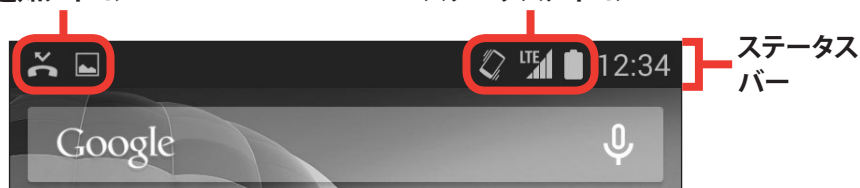
- アプリによって表示される内容は異なります。
- 操作4で、画面上部の [アプリ] / [ゲーム] / [映画&テレビ] / [書籍] をタップすると、キーワードの入力をしなくてもジャンル別のアプリを検索できます。目的のアプリが見つかった場合は、操作6以降の操作を行います。
- 操作8で、アプリが本製品のデータや機能にアクセスする必要がある場合、そのアプリがどの機能を利用するかを示す画面が表示されます。多くの機能または大量のデータにアクセスするアプリにはご注意ください。この画面で [同意する] をタップすると、本製品でのこのアプリの使用に関する責任を負うことになります。有料アプリの場合は、操作7で [金額] を選択して [同意する] をタップし、支払方法を設定していないときは [次へ] をタップして支払方法を設定し、最後に [同意する] をタップします。
- インストールが完了した操作9の画面では、[開く] をタップしてアプリを起動したり、[アンインストール] をタップしてアプリを削除したりできます。
- アプリ購入時の請求やキャンセルなどの詳細は、Google Play画面で [Playストア] → [ヘルプ] をタップしてご覧ください。
- アプリのインストールは、安全であることを確認の上、自己責任において実施してください。ウイルスへの感染やデータの破壊などが起きる可能性があります。
- 万が一、お客様がインストールを行ったアプリなどにより動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となります。
- お客様がインストールを行ったアプリなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリによってはインターネットに接続し、自動で通信を行うものがあります。パケット通信料金が高額になる場合がありますのでご注意ください。

ステータスバーのアイコン

ステータスバーには、本製品の現在の状態を示すアイコン（ステータスアイコン）や通知があることをお知らせするアイコン（通知アイコン）が表示されます。

通知アイコン

ステータスアイコン



主なステータスアイコン

	電池残量十分 ⇄ 充電が必要		充電中
	電波状態（表示される本数が多いほど良い）		圏外
	ローミング中		LTE使用可能
	3G使用可能		GPRS使用可能
	機内モード		マナーモード（消音／振動）
	GPS測位中		伝言メモオン
	(グレー) Bluetooth機能オン		(白) Bluetooth機器接続中
	Wi-Fi接続中		スピーカーフォンオン
	アラーム設定中		(白) 持ってる間ON設定中（動きを検出して画面点灯中）
	(グレー) 持ってる間ON設定中		手袋タッチON
	かな入力モード		英字入力モード
	数字入力モード		手書き入力モード
	顔文字／絵文字、記号、定型文入力		

主な通知アイコン




	新着Eメール		新着Gmail™
	SMSの送信失敗		Wi-FiがオンでWi-Fiネットワークが利用可能
	Wi-Fiテザリングが有効		USBテザリングが有効
	Bluetoothテザリングが有効		2つ以上のテザリングが有効
	通話中※		通話保留中※
	不在着信		未確認の伝言メモあり
	Google Playなどからのアプリのインストール完了		Google Playのアプリがアップデート可能
	データのアップロード完了／ダウンロード完了		エラーメッセージあり
	ソフトウェア更新のお知らせ		本製品のメモリの空き容量低下
	スクリーンショットで画像を保存		USB接続中(通知パネルに表示)

※ホーム画面などの別の画面に切り替えると表示されます。


通知パネル

ステータスバーを下方方向にフリックすると、通知パネルを開くことができます。通知パネルでは、通知アイコンの情報を確認したり通知を消去したりできます。



①	通知	各通知をタップすると、詳細を確認したり必要な設定を行ったりすることができます。
②		タップすると、通知パネル内の表示が消去されます。通知内容によっては  が表示されない場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> 通知パネル内の通知を左右にフリックしても、一覧から削除できません。
③		タップすると、設定メニューの表示や、Wi-Fiや機内モードなどのオン/オフ、電池残量の確認などができます。

お知らせ

- 通知パネルを閉じるには、 をタップします。
- 通知パネル内の通知をロングタッチ→ [アプリ情報] をタップすると、アプリの情報を確認できます。

その他の機能


本製品には他にもさまざまな機能が用意されています。

ここでは、よく使われる機能の概要をランチャーのホーム画面の場合で説明します。

自分の電話番号

ご利用の電話番号を確認します。


操作手順

- 1 ホーム画面で  → [設定] → [端末情報] → [端末の状態]
- 2 「電話番号」を確認

画面のロック

画面のロックを設定しておくことで、電源を入れたときやスリープモードから復帰したときに認証操作の入力が必要になり、他人による本製品の不正使用を防ぐことができます。次の操作で画面のロックを設定します。


操作手順

- 1 ホーム画面で  → [設定] → [セキュリティ] → [画面のロック]
- 2 項目を選択
 - なし：ロック画面を表示しないように設定します。
 - スライド：スライド（ドラッグ）でロックを解除するように設定します。→p.18
 - フェイスアンロック：顔認証で画面ロックを解除するように設定します。画面ロックの解除時以外は、[バックアップのロックの選択] で設定した解除方法で操作します。
 - パターン：最低4つの点を結ぶパターンでロックを解除するように設定します。
 - PIN：PIN（4～16桁の数字）でロックを解除するように設定します。
 - パスワード：パスワード（英字を含む4～16桁の英数字と記号）でロックを解除するように設定します。

SIMカードロック設定

第三者によるmicroSIMの無断使用を防ぐため、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。

操作手順

- 1 ホーム画面で  → [設定] → [セキュリティ] → [SIMカードロック設定] → [SIMカードをロック]
- 2 SIM PINを入力 → [OK]
 - 別の端末で使用していたmicroSIMを差し替えてお使いになる場合は、以前にお客様が設定されたPINコードをご利用ください。
 - PINコードの入力を3回間違えると、PINコードがロックされて使えなくなります。この場合は、「PINロック解除コード」を入力してロックを解除してください。
 - PINロック解除コード（PUK）は、PINコードがロックされた状態を解除するための8桁の番号です。ご契約時の契約申込書（お客様控え）に記載があります。PINロック解除コード（PUK）を10回連続して間違えると、microSIMはロックされ、お客様ご自身では解除できなくなります。
 - PINコードやPINロック解除コード（PUK）がわからない場合やmicroSIMがロックされた場合は、ご契約の通信会社までお問い合わせください。

音量

メディア再生音、着信音と通知音、アラームの音量をそれぞれ調節できます。

操作手順


- 1 ホーム画面で  → [設定] → [音] → [音量]
- 2 スライダーをスライドして音量を調節 → [OK]

画面の自動回転

本製品の向きに合わせて画面を回転させるかを設定します。

- 表示中の画面によっては、本製品の向きを変えても画面表示が切り替わらない場合があります。


操作手順

- 1 ホーム画面で  → [設定] → [ディスプレイ]
- 2 [画面の自動回転] にチェック／チェックを外す

壁紙

ホーム画面に表示する画像を設定します。

操作手順

- 1 ホーム画面で  → [設定] → [ディスプレイ] → [壁紙]
- 2 [ギャラリー] / [ライブ壁紙] / [写真] / [壁紙]
- 3 画像を選択 → [壁紙に設定]

Bluetooth機能

本製品とBluetooth機器を接続してワイヤレスで通信したり、音声や音楽などを再生したりします。



操作手順

- 1 ホーム画面で  → [設定] → Bluetoothの  をタップまたは右にドラッグ
- 2 [Bluetooth]
 - 接続するBluetooth機器が表示されないときは、[デバイスの検索] をタップします。
- 3 検出されたBluetooth機器をタップ → 必要に応じてパスコード（パスキー、PIN）を入力して [OK] または [ペア設定する]

Wi-Fi

自宅や公衆無線LANサービスなどの無線LANアクセスポイントに接続して、メールやインターネットを利用します。


操作手順

- 1 ホーム画面で  → [設定] → Wi-Fiの  をタップ
または右にドラッグ
- 2 [Wi-Fi] → Wi-Fiネットワークを選択
 - セキュリティで保護されたWi-Fiネットワークを選択した場合、パスワード（セキュリティキー）を入力し、[接続] をタップします。

アカウントの追加

Googleアカウントを本製品に設定し、GmailやGoogle PlayなどのGoogleサービスを利用できます。なお、本製品には複数のGoogleアカウントを設定できます。


操作手順

- 1 ホーム画面で  → [設定] → [アカウントを追加]
- 2 アカウントの種類を選択→各項目を設定

アクセスポイント (APN) の設定

アクセスポイント (APN) を確認／設定します。

操作手順

- 1 ホーム画面で  → [設定]
- 2 無線とネットワークの [その他...] → [モバイルネットワーク] → [アクセスポイント名]
 - 選択されているアクセスポイント (APN) を確認できます。
 - アクセスポイント (APN) が設定されていない場合は、ご契約の通信会社指定のAPNを選択／設定します。

音声レコーダー


音声などを録音し、「Playミュージック」アプリで後から再生することができます。

操作手順

1 ホーム画面で  → [音声レコーダー]

2  (開始)

3  (終了)


- 録音した音声を保存するには [完了]、削除するには [破棄]、再生するには  をタップします。

本製品の初期化

本製品を初期状態に戻します。本製品にお客様がインストールしたアプリや登録したデータは、削除されます。

- 初期化中に電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。

操作手順

1 ホーム画面で  → [設定] → [バックアップとリセット] → [データの初期化] → [携帯端末をリセット]

- 画面のロックを [なし] / [スライド] 以外に設定している場合は、認証操作が必要です。

2 [すべて消去]

- リセットが完了してしばらくたつと、本製品が再起動します。

故障かな?と思ったら

本製品のご使用中、気になる症状があった場合に参考にしてください。

- 気になる症状のチェック項目をご確認いただいても解決できない場合は、本書に記載されている「富士通スマートフォン修理・相談窓口」にご相談ください。

電源・充電

本製品の電源が入らない

⇒ 電池パックが正しく取り付けられていますか。

⇒ 電池切れになっていませんか。

画面が動かない／電源が切れない

⇒ 画面が動かなくなったり、電源が切れなくなったりした場合に \square ボタンを10秒以上押しと、強制的に再起動することができます。

※ 強制的に再起動する操作のため、データおよび設定した内容などが消えてしまう場合がありますのでご注意ください。

充電ができない（お知らせランプが点灯しない、または点滅する）

⇒ 電池パックが正しく取り付けられていますか。

⇒ ACアダプタをご使用の場合、microUSBケーブルがACアダプタと本製品に正しく接続されていますか。

⇒ 卓上ホルダを使用する場合、microUSBケーブルがACアダプタと卓上ホルダに正しく接続されていますか。

⇒ 卓上ホルダを使用する場合、本製品の充電端子は汚れていませんか。汚れたときは、端子部分を乾いた綿棒などで拭いてください。

⇒ ACアダプタ付属のmicroUSBケーブルをご使用の場合、パソコンの電源が入っていますか。

⇒ 充電しながら通話や通信、その他機能の操作を長時間行くと、本製品の温度が上昇してお知らせランプ（赤色）が消える場合があります。温度が高い状態では安全のために充電を停止しているため、ご使用後に本製品の温度が下がってから再度充電を行ってください。

⇒ 温度の低い場所では充電が開始されない場合があります。適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。

端末操作・画面

突然電源が切れる、再起動する

⇒ 電池パックの端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。汚れたときは、電池パックの端子を乾いた綿棒などで拭いてください。


タップしたり、ボタンを押したりしても動作しない

⇒ 電源が切れていませんか。

⇒ スリープモードになっていませんか。Ⓚボタンを押して解除してください。

⇒ [手袋タッチ] にチェックを付けているときに、手袋をした指を垂直に立てて操作すると動作しにくい場合があります。指を寝かせて指の腹をタッチパネルに接触させてください。

電池の使用時間が短い

⇒ 複数のアプリを起動していると、電池の消費が増えて使用時間が短くなることがあります。実行中のアプリを終了するには、ホーム画面で  をロングタッチ→サムネイルを左右にフリックしてアプリを終了してください。

⇒ 圏外の状態で長時間放置されるようなことはありませんか。圏外時は通信可能な状態にできるよう電波を探すため、より多くの電力を消費しています。

⇒ 電池パックの使用時間は、使用環境や劣化度により異なります。

⇒ 電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっていきます。十分に充電しても購入時に比べて使用時間が極端に短くなった場合は、指定の電池パックをお買い求めください。

操作中・充電中に熱くなる

⇒ 操作中や充電中、充電しながら電話などを長時間行った場合などには、本製品や電池パック、アダプタが温かくなることがありますが、動作上問題ありませんので、そのままご使用ください。

ディスプレイがちらつく

⇒ 画面の明るさ設定の [明るさを自動調整] にチェックを付けていると、ディスプレイの照明が周囲の明るさによって自動的に変更されたとき、ちらついて見える場合があります。

ディスプレイに常時点灯する／点灯しないドット（点）がある

⇒ ディスプレイは非常に高度な技術を駆使して作られています。一部に常時点灯するドットや点灯しないドットが存在する場合があります。これはディスプレイの特性であり、故障ではありません。あらかじめご了承ください。

ディスプレイに残像が残る

⇒ 端末の電源を切らずに電池パックを取り外すと、しばらくの間ディスプレイから残像が消えないことがあります。電池パックの取り外しは、電源を切ってから行ってください。

⇒ しばらく同じ画面を表示していると、何か操作して画面が切り替わったとき、前の画面表示の残像が残る場合があります。

画面が消灯しない

⇒ 持つてる間ONを設定していると、端末を持っている間は画面が消灯しません。ホーム画面で [設定] → [ディスプレイ] → [持つてる間ON] と操作してチェックを外してください。




時計がずれる

⇒ 長い間、時刻の自動設定が行われないと時計がずれる場合があります。日付と時刻の [日付と時刻の自動設定] / [タイムゾーンの自動設定] にチェックが付いていることを確認し、電波のよい所で電源を入れ直してください。

端末動作が不安定

⇒ ご購入後に本製品へインストールしたアプリにより不安定になっている可能性があります。セーフモード（ご購入時に近い状態で起動させる機能）で起動して症状が改善される場合には、インストールしたアプリをアンインストールすることで症状が改善される場合があります。

次の方法でセーフモードを起動してください。

- 電源が入っている状態で、 ボタンを押し続ける→ [再起動] をロングタッチ→ [OK]
- 電源を切った状態で、お知らせランプが緑色に点灯するまで ボタンを押し続ける→POWERED BY android™のロゴ表示が消えて防水注意喚起画面が表示されたら ボタンを押し続ける


セーフモードが起動すると画面左下に [セーフモード] と表示されます。セーフモードを終了させるには、電源を入れ直してください。

- ※ 事前に必要なデータをバックアップしてからセーフモードをご利用ください。
- ※ お客様ご自身で作成されたウィジェットが消える場合があります。
- ※ セーフモードは通常の起動状態ではありません。通常ご利用になる場合にはセーフモードを終了し、ご利用ください。


通話・通信

 をタップしても発信できない

⇒ 機内モードを設定していませんか。

場所を移動しても  の表示が消えない、電波の状態は悪くないのに発信、着信、または通信ができない

⇒ 電源を入れ直すか、電池パックまたはmicroSIMを取り付け直してください。

⇒ 電波の性質により、「圏外ではない」「電波状態は  を表示している」状態でも、発信、着信、または通信ができない場合があります。場所を移動してかけ直してください。

⇒ モバイルネットワークの優先ネットワークタイプが [GSM/WCDMA/LTE] になっていますか。


⇒ 機内モードを設定していませんか。

⇒ データ通信が有効になっているか確認してください。

⇒ 電波の混み具合により、多くの人が集まる場所では電話やメールが混み合い、つながりにくい場合があります。場所を移動するか、時間をずらしてかけ直してください。

その他

ステレオイヤホン端子に接続したマイク付イヤホン（市販品）のマイクが使えない

⇒ マイク付イヤホンのマイクを使用する場合は、ホーム画面で  → [設定] → [音] → [イヤホン接続時のマイク] → [イヤホンマイク] を設定してください。

PINコードがわからない

⇒ PINコードがわからなくなった場合は、ご契約の通信会社までお問い合わせください。

⇒ PINコード、PINロック解除コード（PUK）については、「SIMカードロック設定」をご覧ください。→p.81

メモ



A series of horizontal dotted lines for writing, consisting of 15 rows of evenly spaced dots.

メモ



A series of horizontal dotted lines for writing, consisting of 15 rows of evenly spaced red dots.

メモ



A series of horizontal dotted lines for writing, consisting of 15 rows of evenly spaced red dots.



A series of horizontal dotted lines for writing, consisting of 18 rows of evenly spaced dots.



A series of horizontal dotted lines for writing, consisting of 18 rows of evenly spaced dots.



A series of horizontal dotted lines for writing, consisting of 15 rows of evenly spaced dots.

お問い合わせ先

取扱説明書をご覧になっても不明な点がございましたらお問い合わせください。
お問い合わせの前に、本体のラベルまたは保証書に記載されている、型名 (MODEL)、製造番号 (SERIAL) の確認をお願いします。

<p>修理・故障 技術的な質問・相談</p>	<p>富士通スマートフォン修理・相談窓口 お問い合わせ先：050-3152-2799 受付時間：平日9：00～17：00（土曜・日曜・祝日および富士通所定の休業日を除く）</p>
----------------------------	---

<p>ARROWS M01</p> <p>かんたん操作ガイド CA92002-9092</p> <p>発行日：2015年2月 発行責任：富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2汐留シティセンター</p>	<ul style="list-style-type: none">● 本書に掲載している画面およびイラストはイメージです。実際の製品と異なる場合があります。● 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。● 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。● 無断転載を禁じます。● 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。
--	--

